

キョーワクリーンがヴァイカン社の新製品2種類を新発売



ムなボディで軽量であり、デンマークで作成したデザインで製造されている。

「ステンレススクレーパー」は、製造現場において届きにくい個所に届き、安全に作業できるスクレーパー。スクレーパー幅は50mm/100mmの2サイズ。グリップタイプとハンドル(柄)に接続できる2タイプ(ハンドルは別売)で、1mm厚のステンレス。各サイズ、用途に合わせて選べる5色を展開する。握りやすいグリップ、耐久性のあるボディが特徴的だ。作業台、機械周りのこびりつき除去、こげ、がんこな汚れのはく離、届きにくい個所の付着物のはぎ取りなどに活躍する。

宇佐社長は「U.S.T.ペストリーブラシ」について「食品に直接触れる商品になるので、ペストリーブラシを使用することでアレルギー対策に貢献できると期待している」とし、「ステンレススクレーパー」について「耐久性に定評があるヴァイカン製品は食品業界だけではなく、他業種でも利用いただいている。どの現場においても用途があり、幅広く役立てると確信している」とコメントしている。

岩手畜産流通センターが「いわちく感謝デー」11日と12日に開催

(株)岩手畜産流通センター(本社・岩手県紫波郡紫波町、村川健一代表取締役)は年に一度のお肉の祭典「第14回いわちく感謝デー」を11日、12日の両日、同町のサン・ビレッジ紫波特設会場で開催する。時間は10時から16時(2日目は15時)まで。地産地消運動の一環として、消費者と岩手県内の生産者および製造・流通業者のふれあいの場となることを目的に行っているもの。毎年好評で例年2日間で約2万人が来場しており、ことしは約2万5千人の来場者を見込む。会場では、いわての牛肉・豚肉大特価販売コーナー、いわちく歳暮・ハム・ソーセージ販売コーナー、特製牛丼などの屋台コーナーのほか、いわちく大学(食育授業)として手づくりウインナー製造体験などを行う。